

仮締切(地中壁)工事の流れ

【置換杭】 水の流れを止める壁を造るため、最初に地中の大きな石を取り除き、置換え材で埋戻します。

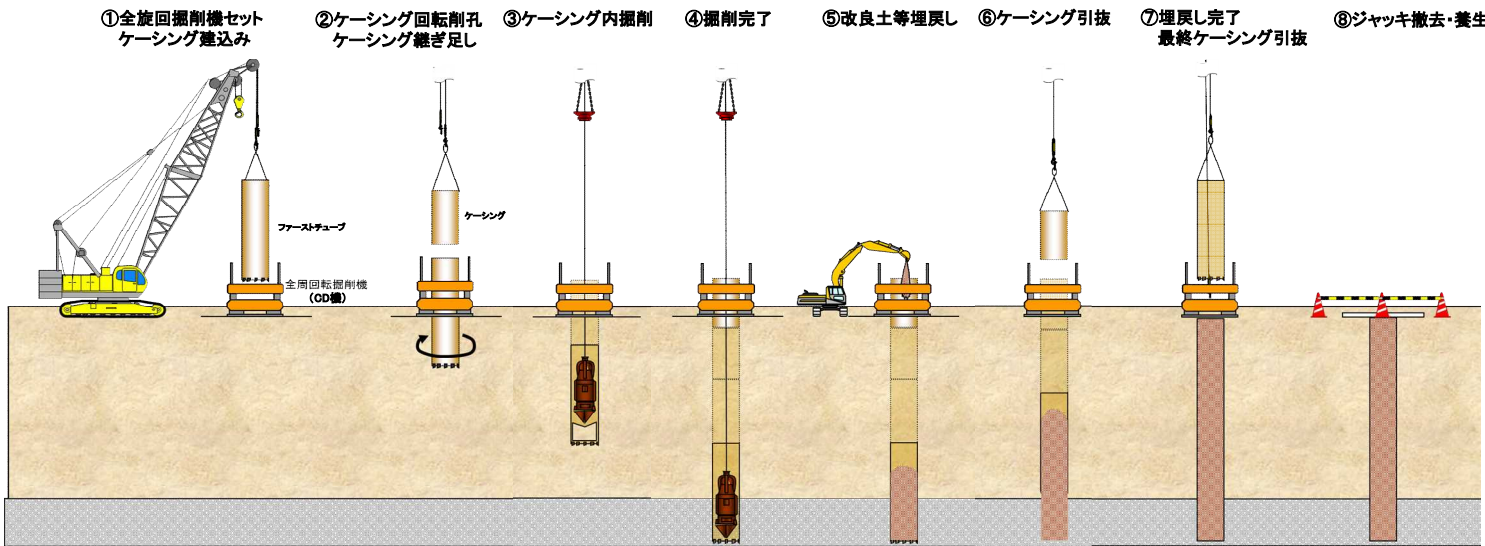


図-1 施工の流れ

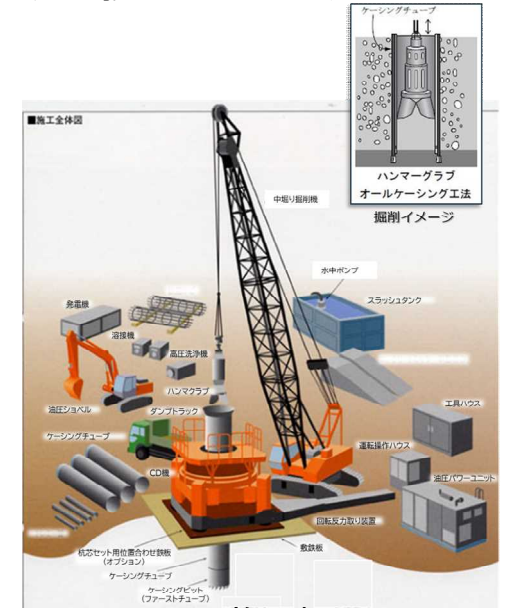


図-2 施工概要図



写真-1 ぜんぜんかいくつさくき 置換杭を掘るための機械を設置します。



写真-2 掘削状況(ケーシング回転削孔) ケーシングを回転圧入します。



写真-3 掘削状況(ハンマークラブ) ケーシング内の土砂をハンマークラブで掘削します。



写真-4 掘削土砂 地中から掘り出した土砂(河床砂礫)です。



写真-5 埋戻し状況 必要な深度まで掘削後、置換え材を埋戻します。



写真-6 ケーシング引抜 埋戻し後にケーシングを引き抜きます。



写真-7 置換完了

仮締切(地中壁)工事の流れ

【ソイルセメント固化壁】置換杭の中をセメントで固めて、壁を造り、水の流れを止めます。

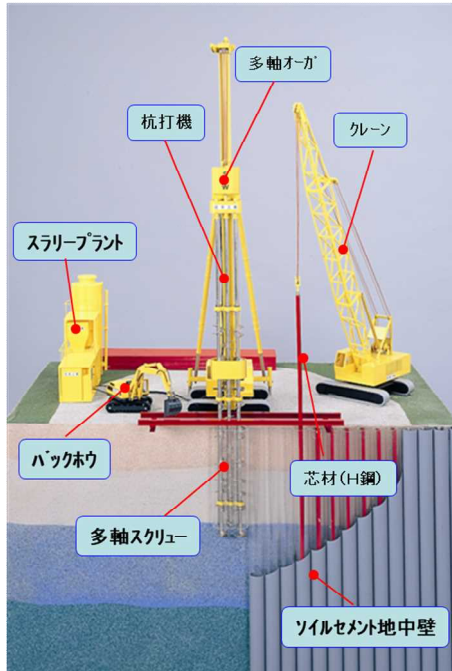


図-1 施工概要図

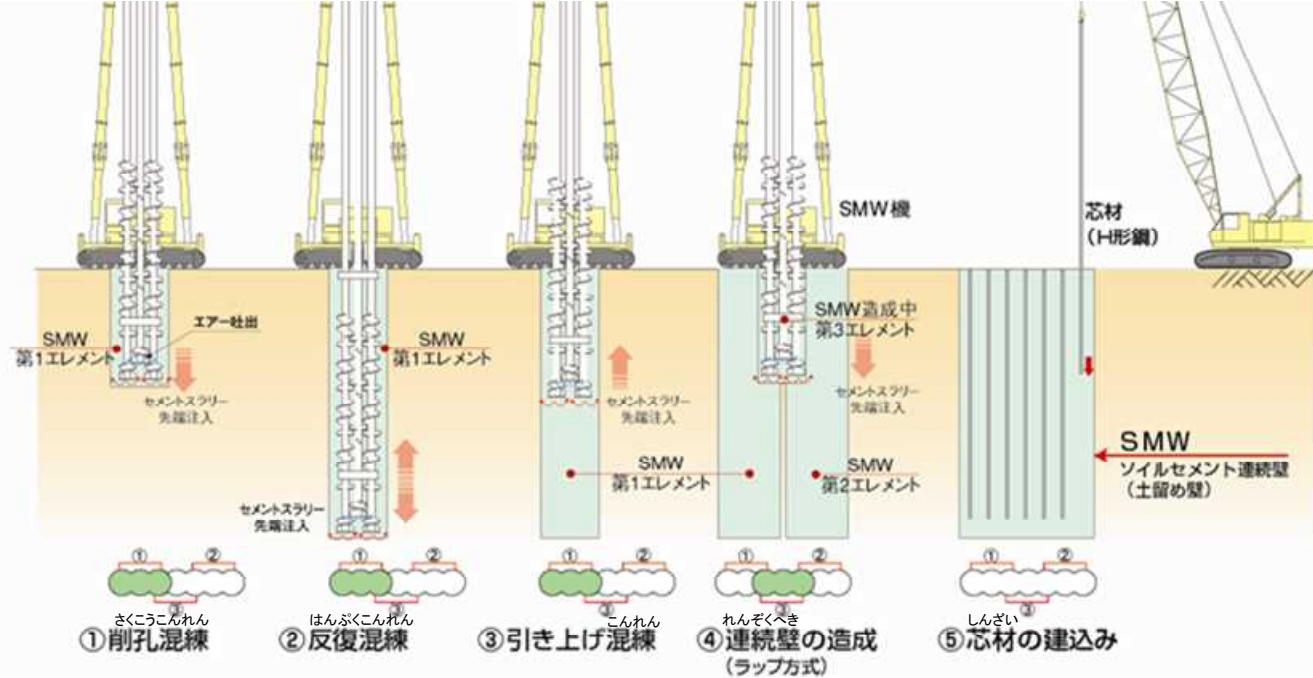


図-2 施工の流れ



写真-1 削孔混練状況
ソイルセメントの壁を作るために孔を掘りながら、セメントスラリーを練混ぜます。



写真-2 混練状況(接写)
セメントスラリーの練混ぜ状況です。



写真-3 芯材建て込み状況
地中壁を強くするために、芯材(H形鋼)を建込みます。



写真-4 芯材建て込み完了